

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 化学療法中患者の CV ポート皮膚漏出に関する検証と、ケア向上のための要因分析

[研究責任者] 看護部・外来看護師 富浦真秀

[研究の背景]

近年、皮下埋没型中心静脈ポート（CV ポート）から抗がん剤を投与する患者さんは増加傾向にあります。腕の静脈からの点滴が入りにくい人や、何度も針を刺しなおすことなく点滴ができ、長時間在宅で点滴ができます。しかし、CV ポートを留置することでの合併症（カテーテル損傷、カテーテル感染など）が起こる可能性があります。合併症の中で、皮膚の損傷から CV ポートが露出し、入れ替え手術が必要となった患者さんの、発生要因分析を行うことで、今後の CV ポート合併症の予防や対応について検討します。

[研究の目的]

化学療法中の CV ポート合併症の要因を分析し、調査します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

CV ポートを埋め込んでいた患者さんで、西暦 2021 年 4 月 1 日から西暦 2023 年 5 月 31 日の間に長崎医療センターの外来化学療法センターで CV ポートから抗がん剤投与をしており、CV ポートの皮膚露出があった方と、なかった方で比較検討をします。

●研究期間：倫理審査委員会承認日から 2024 年 3 月 31 日

●利用するカルテ情報

- ① 臨床所見：年齢、性別、身長、体重、BMI、職業、生活歴、疾患名、既往歴、治療歴（治療回数を含む）、食事嗜好、アレルギー、利き腕、CV ポート留置日、CV ポート留置部位、CV ポート合併症発生の日時、転帰、CV ポートの管理状況（外的刺激の有無）
- ② CV ポート露出発生時の血液所見・栄養評価：総タンパク、アルブミン、CRP、ヘモグロビン、血小板
- ③ 出現した皮膚症状（皮疹・発赤・皮膚乾燥・掻痒感）、程度
- ④ 皮膚症状に対する患者さん本人、家族のケアの内容
- ⑤ 皮膚科受診の有無、皮膚症状に対する処方内容

●検体や情報の管理

情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター
看護部・外来看護師 富浦真秀
電話番号：0957-52-3121（代表）